

LION FUKUSHIMA
2011-2012



ライオン福島



ライオンズクラブ国際協会332-D地区

2011-2012年度
スローガン *Slogan*

国際会長テーマ

I BELIEVE ~ 信じる



332複合地区 アクティビティスローガン

東北は一つ 今こそ郷土へのWe Serve

332-D地区 ガバナーテーマ

社会奉仕の改革

332-D地区 アクティビティスローガン

みんなで奉仕・喜びの共有



表紙写真「332-D地区ガバナー L久保田善九郎 ご夫妻」

332-D地区ガバナー L久保田善九郎が、ライオン福島の年頭のご挨拶に詳しくお書きいただいた通り、2011年7月8日米国ワシントン州シアトルにて開催されました第95回ライオンズクラブ国際大会に於いて、正式にガバナーにご就任され早いもので前期が過ぎ、後期は年が変わって2012年1月、年明け早々より数々のイベントが開催されます。中でも第58回年次大会が郡山市にて行われます。国際会長ウインクン・タムの方針は「勇気・決断・行動」L久保田ガバナーも共通点があります。そしてガバナーの332-D地区アクティビティスローガンは「みんなで奉仕・喜びの共有」L久保田ガバナーが健康でリーダーシップが充分に発揮出来るのも裏方で細かい心遣いと、内助の功があればこそです。大きな拍手を贈らせて下さい。

ライオンカレンダー *Event Information*

2012年
1月

10日(火)	ライオンズクラブweb会議
16日(月)	次期ガバナー及び副地区ガバナー立候補推薦メ切 ライオンズ創立者報恩の月 MD332臨時ガバナー協議会
19日(木)	上半期会計監査(於:キャビネット事務局) 第6回内局員会議(於:ベルヴィ郡山館) 第8回PR・ライオンズ情報委員会(於:ベルヴィ郡山館) 第58回年次大会打合せ会議(於:ベルヴィ郡山館)
20日(金)	ライオンズクラブ・3R合同新年会
23日(月)	ライオンズクラブ・330-B地区新年会
25日(水)	第4回アラート委員会(於:全日会館) 第6回GMT・GLT・ZC合同会議(於:全日会館) 松川ライオンズクラブ災対車寄贈式(福島松川ILC訪問)
30日(月)	全国地区ガバナー会議(於:日比谷松本楼) はしかイニシアティブセミナー(於:ホテルニューオータニ)
31日(火)	ライオンズクラブ第6回東日本大震災復興支援対策本部会議(於:日章興産ビル5F)

2月

3日(金)	第3回常任名誉顧問及び名誉顧問会議(於:華の湯)
15日(水)	第3回キャビネット会議(於:カルチェド シャン・ブリアン) 第3回ZC合同会議 第3回各委員会会議

目次 *Contents*

● 年頭のあいさつ	2
● Y C E 派遣生 激励会	3
● 第50回 東洋東南アジアフォーラム参加報告	4・5
● 第24回 国際平和ポスターコンテスト審査会	6・7
● 「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」開かれる	8
● 第3回アラート委員会が開かれる	9
● ニューメンバースクール開催される	10
● 第2回ガバナー合同諮問委員会	11
● 各ライオンズクラブ活動報告	12～19
● PR・ライオンズ情報委員会 あいさつ	20

年頭のあいさつ

謹賀新年



332-D地区ガバナー L 久保田善九郎

アメリカワシントン州シアトルで開催された第94回国際大会終了後ガバナー公式訪問並びに10月8日(土)世界ライオンズデーの労力奉仕(四倉海岸海浜清掃)及び東日本大震災復興祈願植樹(TREE OF HOPE)、並びに10月15日の目の愛護デーの開催更に11月12日薬物乱用防止教育認定講師養成講座、11月18日平和ポスターコンテスト審査会12月14日HLQセミナー等々実行して参りましたが、とりわけフィリピンマニラで開催された第50回OSEAL FORUMに於いては11月26日(土)の国際会長晩餐会席上でFIRST BELIEVER Excellent Awardをウィンクン・タム国際会長より直接受賞させていただきました。これもひとえに332-D地区のガバナーチーム及び会員各位のご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

而して今期はアラート委員会の設置により大震災支援の決定がガバナーチーム・ZCとの情報の共有がスムーズにいきっており、正に「みんなで奉仕・喜びの共有」が実現出来ていると思う訳でございます。又、全国レベルの災対会議にも332-MDの6人のガバナーは正式メンバーとして3人の国際理事と8MDの議長との会議に直接参加出来ており、要請を直接言える立場ですので、LCIFについても引き続き物申していきたいと考えております。

年明けよりは第3回CAB会議・第4回CAB会議・第58回年次大会等々行事は目白押し。乍ら新年は辰年なので更なる飛翔を目指してガバナーチーム一同ライオンズムの高揚に向けて一丸となって邁進しますので引き続きご支援ご協力賜ります事と、国際会長の方針である「勇気・決断・行動」を実行して更なる高みへ共に参る事をご祈念申し上げ年頭のご挨拶と致します。

332-D地区幹事 L 赤塚 英夫

新年を迎え益々ご清栄のことと拝察いたします。震災、豪雨そして経済危機と未曾有の年も改まり、332-D地区全クラブの絆を深めながら、社会奉仕に全力で取り組んでいきたいと思っております。今年も皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

332-D地区会計 L 橋本 修一

昨年は東日本大震災により、ライオンズクラブの活動において大変な時間と労力も費やした年でしたが、無事にガバナー公式訪問から始まり半年が過ぎました。

残りの任期をガバナー、幹事共々と精一杯頑張っていくたいと思っておりますので今年も是非ご協力の程よろしく願いたします。

YCE派遣生 激励会



2011年12月3日(土)郡山ビューホテル内会議室に於いて第3回YCE委員会、会議が行われました。出席地区ガバナーL久保田善九郎、第1副地区ガバナーL杉本一十士、第2副地区ガバナー L安澤荘一他11名、進行はYCE副委員長 L佐々木光幸。ガバナー L久保田善九郎につづいてYCE委員長 L伊藤実、YCE実行委員長 L橋本修一の挨拶がありました。

協議事項4項目

- (1)複合地区、YCE、委員長会議報告について
 - (2)冬期YCE派遣について
 - (3)夏期YCE派遣生募集について
 - (4)ライオン、ノンライオンの旅費負担基準について
- 以上、4項目についてYCE実行委員長 L橋本修一、YCE委員長 L伊藤実が中心になって具体的に真剣に協議された。

会議後18時よりYCE派遣生激励会が行われました。激励会にはスポンサークラブ福島信陵LC会長 L立花恭、幹事 L小川明広、会計でもあり派遣生の保護者 L小林志津子、派遣生小林瑠依さん15才(福島県立福島商業高等学校1年生)も出席されました。派遣先はマレーシア。期間は12月21日～来年1月11日、出発は成田、現地までの所要時間約7時間です。地区ガバナーL久保田善九郎から小林瑠依さんへ満面の笑顔でユーモアをまじえながら「短い期間ですが現地の文化、習慣、食生活、同年代の学生さんの考え等、吸収することが沢山あるので勉強してきて元気で帰ってきて下さい」と挨拶。現地でのレポートを見たり聴いたりするのが楽しみだ、とも云っておられました。きっと素晴らしい思い出になることでしょう。瑠依さんへ目録並びに記念品の贈呈等もありました。保護者、スポンサーLC会長、幹事もこんなに関係Lから激励会をしてもらえるとは思ってなかったので感激一杯です、との挨拶でした。瑠依さんもとても15才の少女とは思えないほど、しっかりとした挨拶でした。第1副地区ガバナー L杉本一十士、第2副地区ガバナー L安澤荘一のお

二人とも派遣生を自分の家でお世話された経験者なので瑠依さんへ実感のこもったアドバイスでした。激励会が終り、出席者全員参加のもと交流親睦会が行われました。余談になりますが、今期は332-D地区が海外からの派遣生受入れ担当にはならず、地区からの派遣生は小林瑠依さんお一人と聞いております。

※3月11日東日本大震災の後も災害は続きました。7月末には新潟県、福島県へ集中豪雨、9月末には郡山市で台風15号による浸水被害がありました。今年も間もなく終わろうとしております。福島県にとって今年は人生最大の出来事、と自分史に刻まれるでしょう。県民の願い、一番の感心事は、福島原発事故です。放射性物質が拡散したことによる風評被害です。国や県には震災復興と放射線対策を今迄以上に積極的に進めていただく事を切望します。

PR・ライオンズ情報アドバイザー L長友 瑛



um in Manila



11 / 26 I.P Wing-Kun Tamより
FIRST BELIEVER Excellent Award
受賞スナップ



第50回 東洋東南アジアフォーラム参加報告

└ 安澤 莊一

太平洋に浮かぶ7000を超える島。輝く太陽の下であふれる緑、咲き乱れる花々、そして青いサンゴ礁…ここには強烈な原色の世界が広がっている。アジア特有の混純に包まれた大都市マニラ、ホスピタリティあふれる心地よいビーチリゾート、無垢な大自然と素朴な暮らしが魅力の島々…その表情は、驚くほどにバラエティー豊か。どこでも変わらぬ明るい笑顔が、旅人をやさしく迎え入れてくれる国、それがフィリピンだ。

第50回東洋東南アジアフォーラムは11月24日(木)～27日(日)の日程でフィリピン・マニラで開催されました。

*登録

登録は名札等のキッドとカバン

*332-D地区のタベ

日本料理・日本橋亭で開催。私は東洋東南アジアフォーラムに26回目の参加ですが、これまでで一番多くの参加者でした。

*国際会長と地区ガバナーの会議 (SMX Function1)

地区ガバナー 久保田善九郎 参加

*フード・フィスティバル (SMX Hall1)

エスニック料理が提供されてクーポン券と引き換えに堪能いたしました。また、民族特有のファッションやアクセサリーのブースが設営されており、それぞれの国の言葉が飛び交う。そして笑顔でピンバッチの交換などで、大変な賑わいでした。

*開会式 (SMX Function1-5)

332-D地区より参加登録者全員がネームプレートを付けて参加した。開会式前にインターナショナルショーではダンス、歌、民族の踊りが披露されました。

開会式ではオセアルフォーラム組織委員会、委員長マイケル・ソーの歓迎の挨拶があり、つぎにウィンクン・タム国際会長の挨拶、ティ・サップリー元国際会長、カジト・ハバナナンダ元国際会長の挨拶がありました。

*ジャパン・レセプション (SMX Function2及び3)

ジャパン・レセプションは立食で行われました。

挨拶は山浦晟暉国際理事・L高田順一国際理事・L秦従道国際理事そして、ウィンクン・タム国際会長(香港)、シド・L・スクラックスⅢ世前国際会長(アメリカ)、ウエン・A・マデン国際第1副会長(アメリカ)、バリー・J・パーマー国際第2副会長(オーストラリア)。続いて2012年第95回国際大会(韓国・釜山)で国際理事に立候補するL武久一郎の挨拶などがありました。また、第51回東洋東南アジアフォーラム(日本・福岡)の不老安正実行委員長の挨拶では多くのLの参加要請がありました。

*第2回協議会議長と地区ガバナーの会議

地区ガバナー 久保田善九郎 参加

*国際第1副会長と第1副地区ガバナーの懇談会

第1副地区ガバナー 杉本一十士 参加

*国際第2副会長と第2副地区ガバナーの懇談会

第2副地区ガバナー 安澤莊一 参加

*日本語セミナー

- ・第2副地区ガバナー 安澤莊一 参加
- ・山浦晟暉アポイントの司会で、講演
- ・武久一郎(国際理事候補)の講演(盲導犬について)
- ・山田實紘 国際理事アポイントの講演(ライオンズの将来)

*第51回オセアルフォーラム(福岡)

レセプション (SMX Function4)

第51回福岡OSEALフォーラム組織委員会、委員長L不老安正からオセアルフォーラムへの参加の要請がありました。

日程は2012年11月8日(木)～11日(日)マリンメッセ福岡で開催されます。

*国際会長晩餐会(マニラホテルFiesta Pavilion)

マイケル・ソー委員長の開会の挨拶に続きウィンクン・タム国際会長の挨拶の後、東洋東南アジア地区の各ガバナーにアワードがありました。

*閉会式 (SMX Function4)

第51回東洋東南アジアフォーラム(福岡)で会いましょう、と閉会した。今回も多くのライオンとの出会いがあり、楽しく過ごすことができました。

参加総数…5,600名 日本…2,500名

〈332-D地区…18名〉

L 久保田善九郎・LL 久保田町子・L 杉本一十士・L 安澤莊一
L 赤塚英夫・L 橋本修一・L 鈴木洋二・L 大波久好・L 虎谷寛
L 立花秀和・L 石井義文・L 加藤ユキ子・L 永田亜衣
L 久保田国雄・L 立花豊・L 湯口勇・L 遠宮正宏・L 手塚忠嘉

第24回 国際平和ポスターコンテスト審査会

テーマ「Children Know Peace」 訳:子どもたちは平和を知っている



11月18日(金)

南東北卸センター体育館にて

平和ポスターコンテスト入賞者決まる

第24回国際平和ポスターコンテスト審査会が11月18日、南東北卸センター体育館で開かれ、参加クラブ52クラブ、応募数2,728点の中から厳正に審査した結果、別紙のとおり決定いたしました。

審査には第一次審査で選ばれた314点が展示され、日本画家の大波天久(久夫)先生を招き、久保田ガバナー、平野昭男(いわき泉)平和ポスター委員長をはじめキャビネット役員が当たり、最優秀賞(ガバナー賞)、優秀賞(第1、第2副地区ガバナー賞)、ZC賞、平和ポスター委員長賞、副委員長賞、特別賞など計23点が決定いたしました。なお、最優秀賞に選ばれた伊達市立大田小6年 松井祐樹君の作品は332複合地区ガバナー協議会の審査会に出展されます。他の入賞作品は2012年5月13日郡山市で開催される「第58回地区年次大会」の会場に展示されます。



Children Know Peace

第24回

国際平和ポスター
コンテスト 入賞者

最優秀賞

地区ガバナー賞

伊達市立大田小学校 6年

松井 祐樹くん



優秀賞



第1副地区
ガバナー賞

棚倉町立棚倉中学校 1年 原 千晶さん

優秀賞



第2副地区
ガバナー賞

田村市立芦沢小学校 6年 佐藤 友衣さん

ゾーンチェアパーソン賞



福島市立清水中学校 1年
佐藤 純くん



二本松市立東和中学校 1年
佐久間 あまねさん



二本松イングリッシュスクール 1年
渡辺 真奈美さん



伊達市立大田小学校 6年
渡部 佑佳さん



郡山市立桃見台小学校 6年
文字山 智恵さん



郡山市立日和田小学校 6年
鈴木 初佳さん

平和ポスター
委員長賞



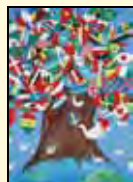
白河市立白河第一小学校 6年
佐藤 建斗くん



会津若松市立小金井小学校 5年
成田 はるひさん



会津美里町立本郷第一小学校 5年
濱田 美里さん



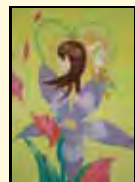
石川町立石川小学校 6年
生田目 樹くん



棚倉町立棚倉小学校 5年
戸井田 風音さん



いわき市立高久小学校 6年
鏡木 ほのかさん



いわき市立勿来第一中学校 1年
白井 佑花さん

特別賞



福島県立聾学校福島分校 6年
栗原 世弥さん

平和ポスター
副委員長賞



二本松市立二本松第一中学校 1年
佐藤 愛佳さん



西会津町立西会津中学校 1年
阿部 真奈実さん



柳津町立柳津中学校 1年
佐藤 朱夏さん



須賀川市立第二中学校 1年
笠井 隼人くん



棚倉町立棚倉小学校 6年
吉田 開さん



福島県立聾学校福島分校 6年
高橋 冬季さん

「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」開かれる



ライオンズクラブ国際協会332-D地区の薬物乱用防止教育認定講師養成講座が去る11月12日郡山市の「久留米地域公民館」で開催され県内各地のLCから約60人が受講し、講師の認定を受けました。青少年の健全育成を図る目的として毎年開いているものです。

開講式では、久保田善九郎ガバナーのあいさつの後、「薬物乱用は脳を破壊する」の15分ビデオ、基礎講座「医学知識、薬物乱用と身体への影響」のDVDを見た後、福島県警察本部刑事部組織犯罪対策課対策官 竹田正人氏の「薬物犯罪等の現状」、福島県教育庁学校生活健康課指導主事 穴戸朋子氏の「薬物乱用防止教育の現状」、同じく保健福祉部業務課主任薬剤師の杉本俊氏の「県の取り組み」など講義を受け、青少年育成ライオンズクエスト副委員長のL宇月晴彦が実践講座の講義をし、閉会となりました。参加者は真剣な表情で取り組みを聴講していました。



第3回アラート委員会が開かれる



去る12月1日第3回アラート委員会が地区ガバナー、全地区ガバナー、前会計、副地区ガバナー、キャビネット役員、各ZC等計13名が出席し、郡山市の全日本不動産協会福島県本部で開催されました。

出席者紹介の後、ガバナー 久保田善九郎、アラート委員長 杉本一十士のあいさつの後経過説明、協議に入りました。第2回のアラート委員会で出された質問事項に対する解答について前ガバナー L山口一男の説明を受けました。又同時に東日本大震災支援金、支援物資の扱いについて、さらに放射線測定器導入の説明、原発被害損害賠償請求のための無料法律相談会の後援について等の説明があり、活発な議論が展開されました。



ニューメンバースクール開催される



2011年11月14日(月)郡山ビューホテルにて、第3R1Z・2Z合同のニューメンバースクールが開催されました。第3Rでは、今期に入って初めてでした。ニューメンバー12名スポンサーLも一緒に出席されました。午後5時より1時間30分、講師にキャビネット幹事L赤塚英夫、GMTコーディネーターL大槻美紀男、GLTコーディネーターL二瓶克雄の3名が自分のライオンズクラブに入会された時の事を思い出しながら、事細かくユーモアを交えながら、一人30分の持ち時間での勉強会でした。

ライオンズマンとしての常識問題20項目を講師の皆さんが丁寧に説明され、最後に質疑応答もあり、スポンサーLも自分の入会時のニューメンバースクールに出席された頃の事を思い出し、最近は横文字が多くなったので時々、ライオンズ必携を見ながら自分達も勉強の連続だとも云っておられました。

新しく入会される新入会員も年間では結構な人数なのに、我々の思いの丈と努力不足なのか、退会者も多く残念です。スポンサーLに強く勧められ家族とも相談して、不安ながらも決心してクラブメンバーに祝福され、激励を受け、縁があって入会されたのに、

本当に残念に思えてなりません。

勉強会の後は出席L全員で合同の懇親会が行われ、第1ZL笹内忠幸、第2ZL佐藤日出一両ZCにテーブルの配置など気を配っていただき、全員が他のクラブのメンバーとも仲良く和気会々の内に親睦を深める事が出来ました。出席Lは以下のとおりです。

PRライオンズ情報アドバイザー L長友 瑛

クラブ名	名	前
郡山ライオンズクラブ	籾	木 雅 道
郡山ライオンズクラブ	中	尾 富 安
郡山あさかライオンズクラブ	崔	晃 津
郡山西ライオンズクラブ	石	澤 邦 茂
郡山西ライオンズクラブ	高	橋 勝
郡山西ライオンズクラブ	栗	原 晃
郡山東ライオンズクラブ	佐	久 間 貞 夫
郡山中央ライオンズクラブ	高	橋 純 一
郡山中央ライオンズクラブ	吾	妻 薫
郡山開成ライオンズクラブ	佐	藤 晃
郡山北ライオンズクラブ	山	田 浩
郡山北ライオンズクラブ	藤	田 裕 二

第2回ガバナー合同諮問委員会

332-D地区 第2R第1Z・第2Z

第2回ガバナー合同諮問委員会は、去る11月18日(金)16時より伊達市保原町スカイパレスで、常任名誉顧問L若木 幹をはじめキャビネット各役員クラブ三役41名、更にニューメンバースクール11名参加の下、開催されました。

開会行事後の「第2Z委員会」は先のガバナー諮問回答書に対し、各クラブの活動状況やガバナーの重点目標の進捗状況等、ZC鈴木洋二から総括質疑と今後の取り組み方向の確認を行い、CEPについては、認識しながらも各クラブ今後の課題とした。

全体会議に入り、両ZCからの報告中、「毎年8割くらい同じ諮問になっているが…」諮問会へ疑問を投げかける一面もあったが、世界をリードする奉仕団体の一員であることを認識し会議は修了。懇親会の中で更に交流を深めて幕を閉じた。

PR・ライオンズ情報副委員長 L神尾 明夫



332-D地区 第3R第1Z・第2Z

去る11月22日、郡山市のビューホテルアネックスを会場とし、第3R第1、第2Z合同の第2回ガバナー諮問委員会が開催されました。

始めに第1Z ZCのL笹内忠幸があいさつし、出席者紹介の後、第1Z、第2Zに分かれ第1Z ZCL佐藤日出一が座長をつとめ、あらかじめガバナーから諮問された地区ガバナーの9つの重点目標をどう実施したか、新入会員勧誘への取り組みについてなど計25項目について第3R12クラブ三役から意見を聞き、活発な意見交換を行いました。終了後、常任名誉顧問L伊藤弥栄の乾杯の発声で懇親会に入り、なごやかに歓談いたしました。



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第1R・第1Z 福島信夫ライオンズクラブ

■「平和ポスターコンテスト」

福島市立福島第二小学校5、6年生123名の参加を頂きました。参加作品を福島県立図書館に展示(11月3日~30日)しました。また、各クラスより金・銀・銅賞をそれぞれ選び、貴校で表彰式を行ないました。5年生3クラスよりそれぞれ3名、6年生2クラスよりそれぞれ3名に表彰状・記念の楯・図書カードを贈呈しました。



第1R・第1Z 福島ライオンズクラブ

■茂庭・梨平で除草・整備作業を実施

福島11月6日(日)茂庭・梨平で、姉妹締結記念で植樹した近辺の除草・整備作業を行なった。9月には同場所に、34本のヤマザクラを植樹した。



第1R・第1Z 福島グリーンライオンズクラブ

■献血活動

11月7日(月)JR福島東口駅前広場(バスプール前)で、午後1時より行いました。献血にご協力頂いた方には、当クラブから卵1パックを差し上げました。



■光のしずく事業への協賛

点灯期間12/1~H24/1/15の光のしずく事業(福島市のイルミネーション)実行委員会へ、商店街の活性化、福島復興のため3万5千円(1口千円×35名)協賛しました。

みんなで奉仕・喜びの共有

332-D地区アクティビティスローガン

第1R・第2Z

二本松ライオンズクラブ

■11月4日(金)「愛の献血運動」を実施

ヨークベニマル二本松インター店駐車場において「愛の献血運動」を実施。200ml16名、400ml27名の計14,000mlの協力を得られました。会員53人が交代で献血協力者にヨーグルトなどを手渡し、二本松赤十字奉仕団6名も協力しました。



■11月5日(土)「復興甘酒」1,500本を無料で振る舞った

二本松市交流センター前で震災復興イベント「復興なみえ町十日市祭」において秋田県の横手愛宕LCと二本松LCの合同アクティビティとして「復興甘酒」1,500本を無料で振る舞った。横手愛宕LCの会員がB級グルメの「横手焼きそば」にも関わっていることから被災地支援のアクティビティを兼ねて実施した。



第2R・第1Z

福島東ライオンズクラブ

■「ふれあい広場2011」への協賛と協力

11月19日(土)に福島県あづま総合運動公園・県営あづま総合体育館サブ・アリーナで障害のある方も無い方も障害者スポーツを通し、障害種別を超えて障害者と健常者が共に交流を図り障害者スポーツの理解と認識を深めることを目的とする「ふれあい広場2011」(福島市障害者スポーツ協会主催)が開催され、福島東ライオンズクラブは協賛とスポーツ教室「カローリング」・「スポーツ吹き矢」への競技へ参加し、障害者と交流を深めました。



第2R・第1Z

福島あぶくまライオンズクラブ

■福島あぶくま福島県立盲学校支援 福島県立聾学校福島分校支援

2011.11.15(火)福島県立盲学校校長室にて贈呈式を行いました。社会貢献活動の一環で毎年支援しており、今回で13年目になります。それぞれに5万円を寄附。寄附金は教材の購入に充てられます。武田真徳会長が同分校長も務める県立盲学校の安藤俊典校長に浄財を手渡しました。



*写真 武田真徳会長・佐竹紀保幹事・川上幸市会計

各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第2R・第1Z

福島信陵ライオンズクラブ

■青葉学園園児の皆さんとの交流会

今年も園児さん達との交流会を実施しました。26回目です。学園でも年間行事に加えて下さる程、楽しみな行事の一つになっているようです。11月3日(文化の日)、楽しい1日を過ごす事が出来ました。L16、NET1名、園児55名(幼児8名、小学生27名、中学生15名、高校生7名)職員28名の総勢102名が参加しました。顔見知りの園児は、向こうから寄って来てくれます。初めて会う子にも話をしながら、段々と打ち解けていって、何時の間にか仲良くなっていきます。午前中は、園内の体育館で椅子取りゲーム。会員も本気モードで椅子取りゲームに参戦。皆の声援、笑い声が響いておりました。昼食は四季の里でジンギスカン食べ放題。園児が全員で食事をするのがこの機会しかなく、食べ盛りの園児たちは何度もお代わりをして美味しく食べていました。そしてグループに分かれて、サイクル広場で多種多様な自転車に乗って楽しんだり、トリムの森のアスレチックで身体を動かしたり、幼児さん達はバッテリーカーに乗ったりと、大人も子供も楽しみました。最後に園児代表のお礼の言葉を頂き、あつという間の一日でした。後日、記念の写真とお礼の寄せ書きを頂きました。

記事:幹事 L小川 明広

写真撮影:L安部 半治



第2R・第1Z

福島中央ライオンズクラブ

■第44回「母の日作文コンクール」審査会を実施

福島民友新聞社と共催で東北地区の小学生を対象に毎年実施している。今回は10校から181点の応募があった。11月2日(水) 13:00 ~ 福島民友新聞社に於いて、審査会



■第44回「母の日作文コンクール」表彰式を実施

福島中央LC例会において、特選受賞児童と保護者、福島民友新聞社よりご出席いただき特選受賞者を表彰。図書カードを贈る。作文朗読発表。後日、特選受賞者を東北サファリパークへ招待する。

■11月24日(木)緑化推進事業に協賛金贈呈

第1092回例会に於いて、福島市観光開発へ5万円を贈呈

■11月29日(火)福島県庁前通りにチューリップの球根植栽

午前10時からのチューリップ球根植栽には9名のLが参加。



みんなで奉仕・喜びの共有

332-D地区アクティビティスローガン

第3R・第1Z

郡山南ライオンズクラブ

■福島県立聾学校へチューリップの球根贈呈

11月18日(金)14:00より、福島県立聾学校にてチューリップの球根(約300個)の贈呈と植え付け作業を行いました。このチューリップの球根は、東日本大震災の復興にかかわる支援として富山県高岡志貴野LCよりお預かりしていたもので、この度当クラブ三役とL大槻4名で福島県立聾学校へ贈呈したものである。児童達と一緒にプランター20鉢を植え付けました。 幹事 L高橋 正二



第2R・第1Z

福島あづまライオンズクラブ

■新浜公園の花植え

11月6日(日)福島市の新浜公園で花植えを行いました。以前当クラブが寄贈した大型フラワーポット10基に、パンジーの苗約80株を植えました。色とりどりの花が並び、秋の寂しさを感じる公園内が少し明るくなった気がしました。



■小鳥の森へ餌進呈

11月6日(日)新浜公園での花植え終了後、福島市の小鳥の森へ移動し、野鳥の餌としてヒマワリの種を寄贈しました。



第2R・第2Z

伊達町ライオンズクラブ

■伊達福祉センターへ「掃除機」の贈呈

第782回例会において、伊達市伊達総合支店長のご出席をいただき伊達福祉センターへ「掃除機」の贈呈をいたしました。支店長より「利用される市民の皆様にご気持ちよく過ごしていただけるように活用させていただきます。」と挨拶をいただきました。

PR広報委員長 L阿部 利美



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第3R・第1Z

田村ライオンズクラブ

■原発事故により避難している方々を支援

11月19日(土)、田村ライオンズクラブでは、「原発事故により避難している方々を支援したい。ついでに、厳しい冬を迎えるにあたり、仮設住宅の状況・必要なものは何か助言を頂ければ。」といった内容のメールを336-B地区・第2R・第3Z 岡山操山ライオンズクラブより頂きました。

そこで、福島原発より20km圏内の警戒区域より避難している方々のいる仮設住宅(自治会長坪井様、他代表の方々)に現在の状況を伺ったところ「火を使う暖房器具が自粛です。一日中エアコンもつけていられないので、電気敷き毛布があるとうれしい」との意見でした。

その旨岡山操山LCへ伝えたと、岡山操山LCの支援物資「電気敷き毛布100枚」が届き、田村市福祉の森仮設住宅40戸約100名(自治会長坪井様)へ搬入しました。この冬の仮設住宅での生活は寒さが厳しいと報道されている中、一日でも早く届けようと、冷たい雨の中の作業となりました。

8ヶ月以上過ぎた今でも、ライオンズクラブ支援活動の申し出に感謝いたしております。



■12月3日(土)長浜ライオンズクラブ来福!

長浜LCの皆様が、復興支援として支援米4トン(近江米)を持って福島にお見えになりました。

長浜市民を巻き込んだアクティビティ(新聞広告をだし、市民に提供を求め)「みんなで支援を!がんばろう!ふくしま!」美味しい近江米を届けようプロジェクトにしたのはさすが〜!と感心しました。ライオンズクラブの支援が続き感無量です。

その後、(12月6日)当日配布しきれなかった仮設住宅3ヶ所に当クラブ会員により、100袋を均等に配布してきました。



みんなで奉仕・喜びの共有

332-D地区アクティビティスローガン

第4R・第1Z

会津磐梯ライオンズクラブ

■会津中央少年剣士会「会津磐梯LC杯」(いも煮会)開催

10月30日(日)午前9時半より会津若松警察署道場において「会津磐梯LC杯剣道大会」が開催された。会津中央少年剣士会は会津若松警察署員師範の皆様が、ボランティアで指導されている剣士会である。会津磐梯LCは、会津中央少年剣士会(昭和58年発足)を28年間支援している。これまでに師範用防具・活動資金・トロフィー・優勝カップ等を贈呈している。

始めに会津磐梯LC会長鈴木れい子が「日頃の成果を十二分に発揮し勝負にこだわらず、有意義な大会にして頂きたい。」と少年・少女剣士達の身体と心の健康を強く願う旨の挨拶をした。

29期生2名による稽古披露から始まり、小学生低学年男女・小学生高学年男女・中学生男女が個人戦で技を競った。選手たちは父母・指導員の声援を受けて元気一杯竹刀を交えていた。表彰式では会津磐梯LC杯の賞品として会長より各部門の優勝・準優勝・三位の剣士一人々に金銀銅メダルを贈呈。試合後は、いも煮会が行われ参加者は親睦を深めた。



第4R・第1Z

会津若松葵ライオンズクラブ

■「第6回会津若松葵LC杯ドッジボール大会」開催

11月23日「第6回会津若松葵ドッジボール大会」が宮城、福島、茨城、新潟各県より34チーム、選手、父兄、関係者合わせて約700名を集めて、あいづ総合体育館で盛大に開催された。6回目となる今回は震災後の風評も懸念されたが、例年どおり隣県からの参加や被災地相双地区からも参加頂き、意義深いものとなった。当クラブからは15名が参加し、主管チーム「葵トップガン」さんと共に大会運営にあたった。



第4R・第1Z

会津若松なよたけライオンズクラブ

■「あしなが東日本大震災津波遺児募金」へ送金

会津若松なよたけライオンズクラブでは、去る11月21日会津若松ワシントンホテルにて徳島藍ライオンズクラブさんから東日本大震災見舞金として20万円の義援金を贈呈されました。徳島藍ライオンズクラブさんも女性だけのLCで福島県の女性だけのLCをリサーチして下さったようです。当日、会津若松へ仕事でみえていた山本久美子さんが徳島藍ライオンズクラブの大西会長にかわり、岩田会長に手渡しました。宮森会計と事務局員も同席しました。さっそく会津若松なよたけライオンズクラブのチャリティーバザー収益金と共に、あしなが東日本大震災津波遺児募金へ送金致しました。



各ライオンズクラブ 活動報告

Lions clubs-Activity report

第5R・第1Z

須賀川中央ライオンズクラブ

■栄光幼稚園へ災害支援マスクの贈呈

5R1Z須賀川中央ライオンズクラブ(羽生弘一会長)は、11月18日(金)須賀川市内、栄光幼稚園(他関連3園)を訪れ、小人用大人用不織布マスク、約3,500枚、2ケースを寄贈した。これは大震災による災害支援で全国から送られて来た救援物資の一つを10月25日(火)キャビネット倉庫より、お預かりしたものを、今後の将来の日本を背負うであろう小さなお子さん達へ寄贈し放射線や風邪そしてインフルエンザ予防等これからの寒さ対策、防止に充分活用していただけたらばとの思いで贈呈したものである。

アクティビティ委員長
L佐藤 稔



■国際平和ポスターコンテスト入賞伝達式

5R1Z須賀川中央ライオンズクラブ(羽生弘一会長)は、12月5日午後、須賀川市立第二中学校、渡部修一校長室へ伺い、このたび第24回国際平和ポスターコンテスト審査会に於いて、同校一年笠井隼人君が平和ポスター副委員長賞に輝いた事へのガバナーからの賞状、賞品の伝達式を実施しました。同校にとっては大変な名誉であり、また笠井君にとってもこれからの勉学にも力強い大きな励みになる事に大いなる期待を寄せるものであります。

アクティビティ委員長 L佐藤 稔



第5R・第1Z

須賀川ライオンズクラブ

■管内小学校へ「チューリップの球根」寄贈・植栽

須賀川ライオンズクラブ(会長 石井直人)では、毎年、管内小学校へ「チューリップの球根」を寄贈・植栽を行っています。今年度は、11月10日(木)に須賀川市立第一小学校と福島県立須賀川養護学校に寄贈いたしました。石井会長・大野幹事・沢村会計・田中副会長・鈴木事業委員長・金澤事業副委員長の6名が各学校の校長先生と生徒にチューリップの球根500球ずつ手渡し、須賀川第一小学校では、花が咲くことを願いながら児童と一緒に球根の植栽を行いました。

第4R・第2Z

本郷白鳳ライオンズクラブ

■「薬物乱用防止教室」2つの小学校で開催

本郷白鳳ライオンズクラブ(会長川田賢一郎)主催による薬物乱用防止教室を2つの小学校で開催致しました。この教室に力を入れている当会では9回目の教室を11月22日本郷一小で開催しました。5年生54人が参加。薬物防止を訴えるDVDを見せた後、会津若松署会津美里分庁舎の松本婦警が薬物中毒者の悲惨な症状などを説明し、「将来どんなに親しい人から誘われても、き然と断ってください」と呼びかけました。

また14回目の本郷二小は12月5日に5・6年生を対象に開催。川田会長の挨拶後、前回の松本婦警が講義をし、DVDを観た後の質問コーナーでは、より深い理解ができたようです。最後にライオンズクラブ会員と生徒で強い「ぜったい駄目!!」をコールし閉会しました。



みんなで奉仕・喜びの共有

332-D地区アクティビティスローガン

第5R・第1Z

石川ライオンズクラブ

■石川LCと玉川LCとの合同例会を実施

石川ライオンズクラブ(L岡部弘一会長)と玉川ライオンズクラブ(L車田信彦会長)は11月1日(火)午後7時、玉川村のマーヴェラス末広で合同例会を開き、両ライオンズクラブの会員約30人が交流を深めた。車田会長は「合同例会を開催できることに感謝し、切磋琢磨しながら地域に求められるライオンズクラブになりたい」、岡部会長は「今後もこのような機会をつくり、懇親を深めたい」とそれぞれあいさつをしました。また、ライオンズクラブ国際協会332-D地区第5R・第1Zの溝井忠勝ゾーン・チェアパーソンが祝辞を述べました。幹事報告などの後懇親会に入り、両ライオンズクラブの会員同士が杯を交わしながら、それぞれ自己紹介するなどしてお互いの親睦を深めました。 石川ライオンズクラブ L佐藤 友亮



第6R・第2Z

原町ライオンズクラブ

■原町LCの近況報告です(2011.11.20現在)

原町LCは震災・放射能事故で21名会員中18名が東京・新潟・宮城等に避難しながら、猪苗代キャビネット救援物資米4トン水400ケース等を数回にわたり南相馬市や相馬市に運びました。新年度発足時も山田智照Lを会長にお願いし、門馬幹事は郡山市、長岡会計は福島市に避難していました。今年度6Rは国際会費・複合地区費免除、地区費半額の措置とキャビネットより支援金を頂き、半期会費を1万円、例会兼理事会を月1回、アクトは会員負担軽減のため極力省略。会長方針「放射能にめげない仲間との和」でクラブ維持に努め、福島トヨタが会社方針で支店長退会の1名を除き残り全員残留して活動しています。

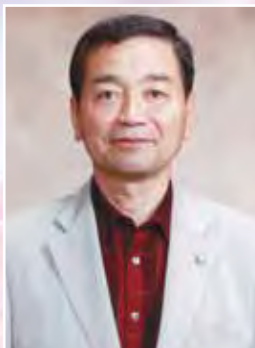
7月に川俣町移転の飯館小学校3校にレインコートと傘250組をキャビネットの協力で贈呈。8月は工場と自宅を津波で流された中川Lにクラブ20万キャビネット10万円。20km警戒区域で自宅と事務所を郡山に移転した門馬幹事に支援金を贈呈し、家族同伴の納涼会例会を22名参加で開催。9月に仙台で開催された被災クラブ懇親会に参加し国際会長に現状を訴え、Z会議も開催。10月にガバナー公式訪問2Z合同例会。11月例会は富山県334-D地区砺

波LCが「震災心の応援団」として津波被害・放射能バリケード・仮設住宅を見学して原町LC例会に参加。「相馬地方は天明飢饉時に富山から多くの移住があり、千年に一度の津波と放射能事故の現場を体で感じました」と砺波LC片山会長が挨拶、支援金を頂き交流会を開催しました。12月は使用済切手の回収(現在15名の会員が5,000枚を回収)をアクトにし忘年会例会を開催します。

原町LCは来年2012年4月7日40周年記念式典を15時に登録料8千円で開催します。「風評に流されない・自粛はしない」をスローガンにして取り組んでいます。現在は放射能事故で市民の約半数が避難したままで会員の経済活動もかなり厳しく、長岡会計南相馬市本店売上も昨年の25%です。病気になる会員も有り中小企業は相当のストレスが掛かっているのでしょうか。あまり負担を掛けずにクラブ活動が出来るようにしたいと思います。この放射能被害は数年又は数十年掛かると思われますが皆様のご支援に心より感謝します。 会計 L長岡 利幸



あけましておめでとうございます



輝かしい新年をお健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。

東日本大震災の自然の猛威と東京電力福島第一・第二原発の事故などに苦しめられた昨年でした。そのような中で全国各地から支援の手が差しのべられ、ライオンズクラブ活動のありがたさ、重要さも又改めて認識させられたと思っております。

今年もみんなで奉仕・喜びの共有、さらに社会奉仕の改革をめざし、それらのテーマで活動している内容をクラブ員にお伝える為、私達編集委員一丸となって頑張っております。

残された6ヵ月どうぞよろしくお願ひ致します。

PR・ライオンズ情報委員長 L 七海 喜久雄



PR・ライオンズ情報アドバイザー
L 佐藤一男

会津塩川



PR・ライオンズ情報アドバイザー
L 長友 瑛

郡山あさか



PR・ライオンズ情報副委員長
L 佐藤守一

川 俣



PR・ライオンズ情報副委員長
L 広田育三

東 和



PR・ライオンズ情報副委員長
L 藤田紀征

福島中央



PR・ライオンズ情報副委員長
L 神尾明夫

伊達町



PR・ライオンズ情報副委員長
L 三本木礼子

郡山中央



PR・ライオンズ情報副委員長
L 浜本武嗣

会津磐梯



PR・ライオンズ情報副委員長
L 千葉作美

本郷白鳳



PR・ライオンズ情報副委員長
L 桑沢 一

石 川



PR・ライオンズ情報副委員長
L 加藤宏樹

矢 吹



PR・ライオンズ情報副委員長
L 櫻村 弘

いわき



PR・ライオンズ情報副委員長
L 斎藤賢一

新 地

御宴会にぜひどうぞ！



代表取締役 **L 高橋 純一**
(郡山中央ライオンズクラブ所属)

〒963-8025 福島県郡山市久留米5丁目199-3
☎024-946-7701 / FAX.024-947-8292



代表 **L 石井 康晴**
(郡山中央ライオンズクラブ所属)

〒963-8025 福島県郡山市桑野2-6-18千代田ビル1F
☎024-983-1413 / FAX.024-983-1414

設備関連事業



株式会社 **ピーラック**

代表取締役 **L 鈴木 幹珠**
(郡山中央ライオンズクラブ所属)

〒963-8862 福島県郡山市菜根二丁目11番13号
☎024-983-3551 / FAX.024-983-3552

人々の健康と美そして快適な生活を提案しています



代表取締役 **L 吾妻 薫**
(郡山中央ライオンズクラブ所属)

事務所: 〒963-8841 福島県郡山市字山崎110-3
☎024-924-3339 / FAX.024-991-8891



配電盤・設計・製作

サクタ工業株式会社

代表取締役社長 **L 作田 秀二** (郡山中央ライオンズクラブ所属)

〒963-0726 福島県郡山市田村町下行合字田ノ保下1の13
☎024-944-6612(代) / FAX.024-944-6603(設計)・024-944-6627(事務所)

郡山MPC あべ事務所

(Management Plan & Consultation)

中小企業診断士 **L 阿部 安興** (郡山中央ライオンズクラブ所属)

〒963-8835 福島県郡山市小原田二丁目8番14号
☎090-3122-4400 / FAX.024-944-4697
経済産業大臣登録 第102692号

株式会社 三本木製作所

代表取締役社長 **L 三本木 礼子** (郡山中央ライオンズクラブ所属)

〒963-8811 福島県郡山市方八町一丁目6番11号
☎024-944-6610(代) / FAX.024-944-2015





●本物のドライバーを育てる

西部自動車学校

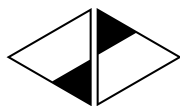
校主 **L 丹治 一郎** (郡山中央ライオンズクラブ所属)

郡山市富田町奥羽大学南側 **郡山インター線沿い**

☎024-932-1600(代) 福島県郡山市富田町稲川原40

(株)西部開発

西部プラザ/福島県郡山市西ノ内2-11-40
管理事務所/☎024-991-8036



有限
会社

日東不動産

代表取締役 **L 遠藤 克衛** (郡山中央ライオンズクラブ所属)

宅地建物取引責任者

〒963-0101 福島県郡山市安積町日出山3丁目138 ☎024-944-2979 / FAX024-944-7811



夢としあわせの未来を建設する

株式会社 市川建設

代表取締役 **L 市川 良一** (郡山中央ライオンズクラブ所属)

介護保険事務所番号 70303600号

いちかわ訪問介護事務所

〒963-8822 福島県郡山市昭和二丁目11-34 ☎024-944-2125 / FAX024-944-0400



「夢をかなえるゾウ」
熱血指導の小中向性専門学習塾

アイシースクール

郡山本部教室・大槻教室・柴宮教室・大成教室・富久山教室・内郷教室

代表取締役 **L 蛭田 隆** (郡山中央ライオンズクラブ所属)

株式会社 ワードシステム

郡山本部: 〒963-8033 福島県郡山市亀田1-45-5 / ☎024-990-1515 / FAX024-990-1803



有限会社メディファイン

代表取締役 **L 高橋 純一** (郡山中央ライオンズクラブ所属)

本社 〒963-0201 福島県郡山市大槻町字御前42 ☎024-962-4850 / FAX024-962-4860

事務所 〒963-0201 福島県郡山市大槻町字御前36-1 ☎024-962-4861 / FAX024-962-4862

発行/2011年12月
発行所/3321D地区キャビネット事務局
発行/久保田善九郎

編集人/L長友 瑛・L七海喜久雄
PR・ライオンズ情報委員会
ライオンズ福島編集局

事務局/〒963-10102

FAX 郡山市安積町笹川字彼岸塚22-19
024-1937-1083
024-1937-1083
024-1937-1083